

ふれあい通信



今年度の体育祭は
残念ながら中止でした

令和3年12月1日発行
中央地域コミュニティ委員会
東部公民館

親子七夕まつりに参加して

北本四丁目 大島 瞳

よく晴れた夏の日、次女の希を自転車の後ろに乗せ、長女の果（このみ）はお気に入り自転車のまがたり、東部公民館で行われる親子七夕まつりへと向かった。

会場では検温・消毒・換気などが万全に実施されていた。まず、ラダーゲッターと輪投げに挑戦。成功する度に会場の方が大きな拍手で盛り上げてくれた。プラバン作りでは、自分達の作品が縮れながら焼き上がる姿に歓喜した。初挑戦の風船アートでは、風船をねじるという事に臆する私を横目に、果は順調にウサギの形を作っていた。希はなかなかねじれず風船をもみもみ。私は怖くて遠慮したい気持ちであったが、まだ作れない希に代わって必死にねじり、なんとか出来上がった犬とウサギは、姉妹仲良く大事なお土産となった。（後にこの風船には目と口が書き足され、ごっこ遊びの主役になった）ヨーヨー釣りでは、希が「ママ何色が好き？」と私の為に釣り上げてくれて、会場に拍手が沸き起こった。

この様な温かい雰囲気の中、子供の成長を感じつつ、親子共々とても楽しい時間を過ごさせて頂き、コロナ禍で苦慮しながらもイベントを開催してくださった中央コミュニティ委員会の方々に御礼申し上げる共に、日頃より子育てを支えてくださっている地域の方々へ感謝し、コロナの終息と子供達の成長を祈った、親子七夕まつりであった。

第37回東部公民館コミュニティまつりのご案内

今回は縮小して 展示のみ で実施します



令和4年2月12日（土） 13時～15時
2月13日（日） 9時～14時

東部公民館からのお知らせ

2月25日（金） 9：30～ ほのぼの映画館 「若草物語」
東部公民館 視聴覚室にて上映 当日先着20名まで

※ 年末年始休館日 12月27日（月）～ 1月3日（月）



デイスコン

本宿一丁目 景山 創太

ぼくは、デイスコンをして楽しかったです。デイスコンは学校で何回かやったことがあって人数の募集がきたときはうれしかったです。たまたま、学校の友達が出てきて楽しくできたのでよかったです。

ぼくは、デイスコンで、ポイントを決めたときは、うれしかったです。

一回目は、十対九で負けてしまい、二回目も十一対八で負けてしまいました。ですが、なぜか二回、両方とも負けたのに、ゆう勝と言われたときは、わけがわからなくなつて、意味不明でした。

デイスコンは、成功だけじゃなく、失敗も笑えることがすごいと思います。自分のディスクが、相手の色にひっくり返ったり、ラインより外に出たりして、アウトになったりしても、笑えるからです。でも、笑える理由は、デイスコンだけじゃないと思います。ぼくは、みんなと楽しいことができたからだと思います。

ぼくはこのデイスコン大会で仲間がいるのが楽しいと思いました。だから、次はほかの友達をつれてこようと思っっています。

今回のデイスコン大会に、関わってくれた人たち、本当にありがとうございました。



楽しかったデイスコン大会

本宿七丁目 鯨井 隼人

ぼくはこのあいだ、デイスコン大会をしました。そこでぼくは二つ思いました。

一つ目は、楽しかったことです。なぜなら、はじめて行ったデイスコン大会で最初ルールもわからなかったけど、ていねいにおしえてもらったらすごくよくわかったからです。

二つ目は、年上の人はやさしいってことです。さいごは、ぜんぶまけてしまったけれど、気づかいでゆうしようにしてくれました。それで年上の人はほんとうにやさしいんだなと思いました。

ぼくはこのデイスコン大会が本当によかったです。またきかいがあったら申しこみたいです。

ふれ合い植栽

本宿四丁目 長澤 誠

六月十二日（土）、活動するのに適した天候の中で、東部公民館前の植栽を行いました。一時間程度の活動でしたが、命名するとすれば『ふれ合い植栽』と呼ぶのでしょうか。

まずは、『土とのふれ合い』。今までのプラントの土を一度出し、肥料や新しい土を混ぜながらの土作り。中からクワガタムシの幼虫がコンニチワ！

次は『花とのふれ合い』色とりどりの花を植えていきます。全部で百株。個性あふれる花々が語っているようです。

そして、何と言っても『人とのふれ合い』

地域の方々とのふれ合いは大変有意義なものです。コミュニティ活動の醍醐味でしょうか。老若男女（若くはない？）楽しい時間でした。公民館前を通る都度、楽しい『ふれ合い』を感じています。

初夏の健康ウォーク

生活環境部会副会長 久保田 博

中央地域コミュニティ主催の健康ウォークは早くも第三回目となりました。毎回、大勢の参加者にめぐまれ、今や中央コミュニティの重要なイベントになったと言えるのではないのでしょうか。予定された五月三十日は梅雨を前にした時期で、天気予報も良くはありませんでしたが、好天となり六十五名の参加者でにぎわいました。三キロと六キロの二コースが設定され、私が参加した六キロコースは一本宿天神社を出発して緑地区をとり、デーノタメ遺跡近くをかすめ、下石戸踏切を渡って南部公民館で休憩し、東部公民館へ戻る経路でした。参加者の皆さんも慣れて来たのか独自の選択も見られたようです。しかし、事故もなく、成功裡に終わり、次回を待たれる方々も多いのではないかと思います。

役員交代のお知らせ

7月より青少年指導委員が交代しました。

金澤 義徳 (中央3)

関根 孝明 (本宿2)

島田 千恵子 (本宿6)

宜しく願います。

